

日本語教育セミナー (主催:ビジネス日本語研究会)

ビジネスコミュニケーション教育を考える

近年、ベトナムと日本間の経済交流、人的交流が進んでいます。しかし、ベトナム人が日本人と仕事していく中で、さまざまなコミュニケーション上の誤解や、仕事のやり方の違いが浮き彫りになってきています。また、習慣や価値観の違いも大きいことは否めません。

本セミナーでは、なぜ誤解や摩擦が起こるのか、日本語を使って仕事ができるとはどういうことか、どのようにそれらを日本語の授業に組み込んでいくのか、などについて考えていきます。教師が「企業のことは知らない、わからない」ということは、グローバル化時代には通用しません。教師自身の課題達成力、問題発見解決力、異文化理解力を強化するための研修でもあります。

一緒にビジネスコミュニケーション教育について考えてみませんか。

ベトナム語少し入れる？

【日時】 2017年6月4日 (日) 9:00-12:00

【場所】 国際交流基金ベトナム日本文化交流センター**

【参加人数】 25名まで

【参加条件】 N2程度。日本語でディスカッションができる方。

申込方法: こちらの_____にて、●月●日までにお申し込みください。

参加費は無料です。参加者には、事前課題があります。(ケース1 『ビジネスコミュニケーションのためのケース学習』ココ出版より) 後日参加者にメールにて配布します。

【研修の目的】

- ・日本人とベトナム人が働く現場について考える
- ・日本語で仕事ができるとはどういうことか、仕事上の課題達成のプロセスから考える

【主な内容】

- (1) グローバル時代におけるビジネスコミュニケーション
- (2) ワークショップ① ケース学習
- 日本人と働く職場についてトラブルの事例から考える -
- (3) ワークショップ② プロセスアプローチ
- 仕事力と日本語力を同時に身につける -
- (4) ビジネス日本語教育の実践紹介
- (5) 内省・振り返り

【講師】 こんどうあや 近藤彩 (麗澤大学 ビジネス日本語研究会幹事)
きんこうけん 金孝卿 (大阪大学)、しなだ じゆんこ 品田潤子 (国際日本語普及協会
ビジネス日本語研究会幹事) 他

主催 ビジネス日本語研究会 <http://business-japanese.net/>